

Lesson 28

①

- ① 「Laboratory」を右クリック
※赤色の波線上であれば、どこでもかまいません。
- ② 《Laboratory》をクリック

POINT !


赤色の波線は、日本語の入力ミスや英単語のスペルミスなどの可能性がある場合に表示されます。

②

- ① 「してるので」を右クリック
※青色の二重下線上であれば、どこでもかまいません。
- ② 《「い」抜き しているので》をクリック
※お使いの環境によっては、《しているので》をクリックします。


POINT !

自動文章校正では、基本的に《文章のスタイル》が「通常の文」として構成された結果を青色の二重下線で表示します。《文章のスタイル》には、通常の文以外にも「くだけた文」や「公用文」などが設定できます。くだけた文に設定されていると、い抜き言葉は校正されません。青色の二重下線が表示されない場合は、文章のスタイルを通常の文に変更します。

◆《ファイル》タブ→《オプション》→《文章校正》→《Wordのスペルチェックと文章校正》の《文書のスタイル》の  →《通常の文》

※お使いの環境によっては、《オプション》が表示されていない場合があります。その場合は、《その他》→《オプション》をクリックします。

③

- ① 《校閲》タブを選択
※カーソルはどこでもかまいません。
- ② 《言語》グループの  (表記ゆれチェック) をクリック
- ③ 《対象となる表記の一覧》に表記ゆれを含む文章が表示されていることを確認
- ④ 《修正候補》の全角の「オンラインアンケート」をクリック
- ⑤ 《すべて修正》をクリック
- ⑥ 《閉じる》をクリック
- ⑦ 《OK》をクリック

④


- ① 「Laboratory」を選択し、右クリック
- ② 《翻訳》をクリック
- ③ 「Laboratory」の意味を確認
※《翻訳ツール》作業ウィンドウを閉じておきましょう。

⑤

- ① 文書の左端の赤色の線をクリック
※どの赤色の線でもかまいません。
- ② 文頭にカーソルを移動
※ **Ctrl** + **Home** を押すと、効率よく移動できます。


③ 《校閲》タブを選択


④ 《変更箇所》グループの  (次の変更箇所) をクリック

⑤ 《変更箇所》グループの  (元に戻して次へ進む) をクリック

⑥ 《変更箇所》グループの  (承諾して次へ進む) をクリック

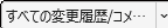
⑦ 《変更箇所》グループの  (承諾して次へ進む) をクリック

※お使いの環境によっては、コメント内にカーソルが移動する場合があります。その場合は、再度、 (承諾して次へ進む) をクリックしてください。

⑧ 《変更箇所》グループの  (承諾して次へ進む) をクリック

⑨ 《OK》をクリック


※お使いの環境によっては、文書内にコメントがあると、メッセージが表示されない場合があります。その場合は、⑨の操作は不要です。

※《校閲》タブ→《変更履歴》グループの  (すべての変更履歴/コメ…) (変更内容の表示) をクリックして、変更履歴の表示を《シンプルな変更履歴/コメント》に戻しておきましょう。

※ステータスバーの行番号を非表示にしておきましょう。

⑥

① 《校閲》タブを選択

② 《変更履歴》グループの  (変更履歴オプション) をクリック

③ 《ユーザー名の変更》をクリック


④ 《ユーザー名》を確認


⑤ 《OK》をクリック

⑥ 《OK》をクリック

⑦

① コメントの《返信》に「7月20日までに結果をご報告します。」と入力

②  (返信を投稿する) をクリック

※お使いの環境によっては、返信欄が表示されていない場合があります。その場合は、《返信》をクリックして返信欄を表示します。また、 が表示されていない場合は、本文内をクリックして返信内容を確定します。